



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市中昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226



理事会を開催

愛知県板金工業組合は4月27日(水)午後3時より県板事務所に理事会を開催し、39名が出席した。

まず齋藤理事長が挨拶し、総代会を前にし審議事項が多数あるので、議事がスムーズに進む様に協力を願った。そして理事長が議長となり、たちだちに議事に入った。

(1)委員長及び全板愛知大会実行委員会部会長報告

毛利総務委員長
・全板長崎大会の参加について準備状況が説明され、参加者名簿や旅行行程等の資料が示された。
・総代会の準備として、役割分担と来賓名簿が報告された。
・高橋広報委員長
・機関紙「愛板」の紙面サイズをA判に変更する予定で

あったが、予算上の都合でこれを断念し、現在の紙面サイズで改良を考える。
・400号記念号(17年新年号)を予算内の費用で発行する。
・「愛板」「板金新聞」の早期配布を依頼した。
・松代技術研究委員長
・銅センター主催の講習会に委員5名が参加した。16年度の事業として、銅板に関する講習会を企画する。
・蟹江保証副委員長
・保証申請者150名を達成する為に更なる協力を願いたい。
・保証制度のステッカーのデザインを決定した。4枚1組で千円の有料とする。各支部で取りまとめて注文してほしい。
・沼澤厚生委員長
・県板共済の加入率は現在45.1%である。60%を目標に加入促進する。まだ未加入の委員・役員さんは必ず加入していただきたい。

・国民年金基金への加入も勧めていく。加入手続きは明治安田生命に委託してある。
・加納技能委員長
・技能検定受験申請数は1級44名2級23名である。
・実技試験は7月18日(日)岡崎技術工学院で実施する。
・加藤厨房空調委員長
・10月23・24日に岡崎技術工学院にて講習会を開く。講習内容についてはアンケート調査をして決定する。
・初山経営研究委員長
・リフォーム相談員の講習会を開催する。
・消費税法改正に伴う勉強会が必要なら支部で対応してほしい。
・長谷川技能士会長
・今年度より技能プラザを担当する。
・新会員を募集しているの各支部でまとめてほしい。
05全板愛知大会実行委員会
・村上委員長
・愛知大会を成功させる為に

全組合員の協力をお願いしたい。
大友財務部会長
・「大会しおり別冊」への広告掲載を各支部に依頼することになった。
高柳企画部会長
・長崎大会で横断幕と共に、愛知万博のマスコミであるモリゾーとキッコロのぬいぐるみもPRに使う。
・愛知大会のポスターは8月に全国へ送付する。
・しおり別冊に愛知大会のテーマ(太陽・風・水)に関する記事を組合員から募集する。
佐藤運営部会長
・長崎大会で配布するバンフレット3種3千部の袋詰めを5月7日に行う。横断幕とモリゾー、キッコロのぬいぐるみを現地へ発送する。
・愛知大会のユニフォームは実費で全員に購入してもらう。

(2)第39回通常総代会について

総代会とその後に行われる村上章氏及び山本清氏の受章祝賀会として平野光男氏による講演の運営方法等は総務委員長報告の通りである。
総代会で議案として提出される15年度決算書と16年度

予算書(案)を青島専務理事が詳細にわたって説明した。15年度において組合脱退者が40名以上あり賦課金収入が激減した。しかし、太陽生命株券の売却収入により、かろうじて黒字決算となった。これをふまえて16年度予算案は節約型となっている。
具体的な節約方法として、
①支部又はブロックの総会等に理事長や専務理事が来賓として出席する場合、年一回一人とし、祝儀は出さない。手土産は受取らない。
②県板事務所での会議では、コピーはカン入りとする。
この2点が申し合わされた。
又、今後の課題として、委員会の統廃合や組合員の増加を計る事が提言された。

(3)全板長崎大会について

前述の毛利総務委員長の報告通りである。

(4)その他

・全板愛知大会「記念誌・別冊」作成に伴う支部広告協賛の依頼について
B5判 5千部印刷
広告料 1ページ 4万円
半ページ 2万5千円

・全板愛知大会ロゴマークのステッカー有料販売について
大サイズ(1ヶ付) 150円
中サイズ(9ヶ付) 150円
・責任施工保証制度ステッカー作成について
・資格講習アンケートの調査依頼について(厨房空調委員会)
・組合加入誓約書(青年部活動者)について
非組合員であっても2年以内に組合加入を誓約する者には青年部活動に参加する事を認めるものである。
・基幹技能者講習会について講習会日時
6月5・6日9時〜5時
場所
クボタ松下電工外装(株)
名古屋営業所 南館3F
参加費
3万5千円
・リサイクル雨樋構築について
・総代数の変更について
以上で全ての議事を終了した。相談役の平野弘氏と山本清氏の挨拶に続き、高柳副理事長の閉会の挨拶があり午後5時20分に閉会した。



中部板金工業組合協議会 新緑の富山に集う 第二十六回 通常総会

中部板金工業組合協議会（会長・竹野茂石川県板理事）は四月二十三日、富山市・富山電気ビル会館に於いて、第二十六回通常総会を開催した。

この日、北陸特有の天候の中、静岡・愛知・岐阜・三重・福井・石川・富山の各県板から、役員、代議員、事務局合わせて六十余名が新緑が目映う富山市に参集した。

愛知県板から理事長以下十名が出席した。来賓には勝又全板連理事長、宇野前中板協会長、杉野富山県板顧問の三氏に出席いただいた。



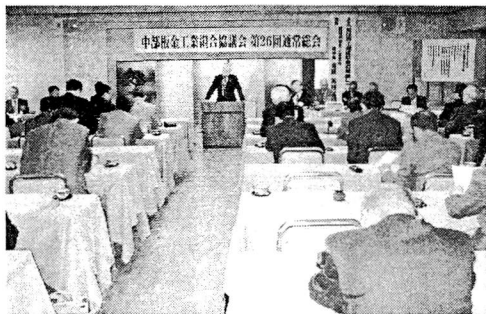
▶ あいさつする竹野会長

総会に先立ち、十二時より平成十六年度・第一回理事会を開き、総会に上程する議案や諸課題に付いて協議した。午後一時三十分開会、齋藤副会長の開会の言葉に続き、竹野会長は「長引く不況で板金業界も深刻な状態に追い込まれており、組合員減少の歯止めと共に一刻も早く状況を打開する必要がある。また苦境の中で板金会館建設資金の捻出に多大な協力を賜り、中板協七県板そろって目標達成に敬意と感謝を申し上げたい。



▶ 「保証制度」について事例発表する齋藤理事長（愛知県板）

富山県板・清水氏を議長に選出、議案審議に入り平成十五年度事業報告・決算承認案と平成十六年度事業計画・収支予算案が上程され、拍手多数で承認された。収支決算内容は予算額に見合った安定した決算が示された。事業計画では継続した責任施工保証制度の充実と推進、新鋼板のPR活動、全板国保・年金基金の加入促進、太陽光発電など新分野の開拓、愛知県開催の全国大会支援。が今年度の活動目標になる。



▶ 総会風景

そして中板協が組合員各位の為に何をなすべきか、諸兄の知恵の結集を切望する」と挨拶。

館建設の御礼と組合員一丸となって組合事業推進を呼び掛けた。今回から竹野会長の発案で各県板で特別重点にしている事業や成功例、新しい取り組みなどを組合活動の参考にする目的から事例発表を総会次第に取り入れる事になり、初回は愛知県板が軌道に乗せた「保証制度」について齋藤理事長が説明した。現在、愛知県板の保証申請数は北海道に続き第二位の実績を持つが、ここに至った経緯や方策、今後の課題、意識向上の取り組みなどを話した。

総会終了後、懇親会を開き互いに顔見知りも多く各県板組合員入り交じって、健康を喜び合い、明日への活性化を語り不景気を吹飛ばす和やかな懇親会場となった。

その後、今回の総会会場が遠距離のため自己負担で宿泊をする事にして、砺波のホテルに移動。砺波市在住の富山県板・三山副理事長と現代の名工・石附氏から一枚の銅板で扇と鶴が一体で折られた見事な作品を見せて貰い、折り方の技術指導までして頂いた。差入れの地元の銘酒「立山」を酌み交し、気さくで誠実なお二人との出会いは何にも勝る収穫であった。



愛知県板金工業組合 青年部 第25回 通常総会

4月11日(日)、豊橋市の豊橋グランドホテルにて、県板青年部第25回通常総会が東三ブロック担当で開催された。

当日は、例年なら午後一時の開会だが、東三親支部の総会と同日のため、一時間遅れの午後二時に開会した。

来賓として、齋藤理事長、高橋常務理事（青年部担当役員）、原田東三支部長、加藤

厨房空調委員長を迎え、齋藤理事長、原田東三支部長より挨拶をいただいた。

議長に刈谷支部の神谷智實君が指名され議案審議に入



▶ あいさつする
宇野青年部長

議案審議では、第一号議案15年度事業報告、第二号議案15年度会計報告、監査報告とともに満場一致で可決された。

第三号議案は16年度事業計画、第四号議案は16年度予算と続き可決された。

第一号議案から第五号議案まですべて承認されて審議を終了した。

次に、第25回全国建築板金競技大会、愛知県予選の入賞者表彰があり、技能競技の部最優秀賞、砂塚耕二（岡崎）、同じく優秀賞、澤田雄三（岡



▶ 総会風景
3頁へつづく

2 頁よりつづき

崎) (ともに全国大会出場) に齋藤理事長より賞状と記念品が授与された。

表彰式の後、10月に開催予定の講習会(青年部協賛)について、加藤厨房空調委員長より説明をいただいた。

午後三時三十分閉会した。総会終了後は会場を移り懇親会に入った。

会場に入る時にくじ引きでテーブルが分けられ、各支部がバラバラに座った。

部長の挨拶の後、高橋常務理事の乾杯の音頭で、宴が始まった。

他支部の部員との懇親を深めて、楽しい時を過ごし岩崎相談役の締めにて無事終宴となった。

豊田支部 田中



▶ 懇親会風景

名古屋板金連合会 総会 開催

4月17日(日)、名古屋連合会の通常総会が千種区池下の「厚生年金会館」で開催され、48名が参加した。

午後4時、猪飼光彦氏の司会により始められ、警見連合会長の挨拶の後、議事に入った。議長には松井紹郎氏が選任され、15年度事業報告及び会計報告が行われた。続いて16年度事業計画案と収支予算案が審議され、すべての議事が終了、鈴木準一氏の閉会の辞で総会を終了、続いて来賓挨拶として愛知県板金工業組合齋藤理事長と市会議員松山登氏が挨拶された。

4月17日(日)、名古屋連合会の通常総会が千種区池下の「厚生年金会館」で開催され、48名が参加した。午後4時、猪飼光彦氏の司会により始められ、警見連合会長の挨拶の後、議事に入った。議長には松井紹郎氏が選任され、15年度事業報告及び会計報告が行われた。続いて16年度事業計画案と収支予算案が審議され、すべての議事が終了、鈴木準一氏の閉会の辞で総会を終了、続いて来賓挨拶として愛知県板金工業組合齋藤理事長と市会議員松山登氏が挨拶された。

尾張板金連合会 総会 開催

桜も満開の4月11日(日)、午後3時より松岡豊泉閣にて、各支部の代表48名が出席し、開催された。

佐藤忠雄氏(一宮)の開会の辞で幕があげ、次に全員で物故者黙祷を行った。

続いて尾張連合会長の平野克彦氏が挨拶され、参加者に歓迎の辞を述べられた。

渡辺和弘氏(一宮)が議長に選出され、議事にはいる。

1号議案、平成15年度事業報告

2号議案、平成15年度会計報告

3号議案、監査報告

4号議案、平成16年度事業計画案

5号議案、平成16年度予算案

6号議案、承認の件その他



▶ あいさつする平野会長

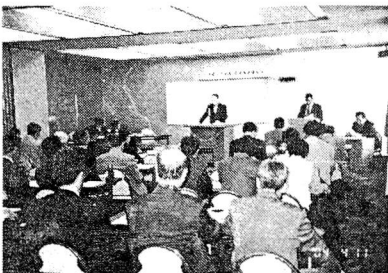
議事もスムーズに進行し、全員の承認を得られた。

続いて来賓の高柳一男副理事長が挨拶され、当日の朝のニュースについて話された。

それによると、桜の開花の長い年は統計によると景気が上昇するとのことである。そう願いたいものだ。あと、全板会館の完成祝賀会参加について報告され、組合員の負担金のお礼を述べられた。

また、愛知万博チケット2千枚完売のお礼と全板愛知大会を「一致団結して成功させよう」と述べられた。

次に愛板協会連絡事項として、羽柴弘和氏が挨拶され、毎年減少しつつある訓練校の入校生の呼びかけをされた。



▶ 総会風景

(4月15日に入校式が行われるのだが、途中からでも入校できるそうなので、もし事業所内で希望者がおられるのならば、問い合わせせてみてはどうだろう。)

富本育三氏(春日井)の閉会の辞により総会を終える。

休憩後、第二部の講演が予定され、講師、五代目一龍斎貞花師匠の「戦国武将に学ぶ生き残り戦略」と題し、いろいろな戦国武将を例にあげ、いかに今の時代をのりきるかを、面白おかしく講演された。

師匠は地元、江南市出身であり、よくNHKなどにも出演されているそうなので御存知の方も多いかもしれない。

最後に一月に県板新年懇親会が行われた宴会場に移動し、懇親会がはじまる。引き

続き貞花師匠にも参加いただき、宴会芸を披露され盛り上がる。すっかり日も暮れ、宴会も2時間程で締めを行い終えた。

津島 猪飼



▶ 熱弁される五代目「一龍斎貞花師匠

東三支部

通 常 総 会

東三支部は、第65回通常総会を、4月11日(日)、豊橋グランドホテルにて開催した。

当日は、来賓として齋藤県板理事長、問屋会を代表して(株)ウチダの内田社長を迎え、午前9時30分より開会した。

原田支部長の挨拶の後、豊橋地区の朝倉佳伸氏が議長に選出され議案審議に入った。

今回は役員改選がない為、審議はスムーズに進行し、第1号議案、第7号議案まで殆ど問題なく無事可決承認された。

その後、来賓の方々より挨拶を頂き、11時30分閉会となった。



▶あいさつする原田支部長



▶総会風景

引き続き会場を移し、大友県板副理事長の乾杯の発声により懇親会となった。約2時間、久しぶりに会った仲間と和気藹々楽しんだ後、吉田前支部長の手締めにて無事終了となった。(出席者47名)

東三 松浦



4月各支部の動き

名古屋板金連合会

17日 総会

48名

千種支部

16日 支部会

2名

東北支部

4日 総会

19名

・南宮大社参拝、他

昭和支部

8日 月例会

12名

・名古屋板金連合会総会について、他

瑞穂支部

1日 定例会

24名

・保険証配布、他

熱田・南支部

15日 総会

7名

尾張板金連合会

11日 通常総会

(松岡豊泉閣)

津島支部

5日 定例会・懇親会

江南支部

15日 定例会

16名

・新旧役員引継、他

小牧支部

3・4日 親睦旅行

7名

(篠島)

西三板金連合会

5日 役員会

42名

岡崎支部

13日 ゴルフコンペ

16名

19日 青年部役員会

8名

・成人訓練について、他

29日 役員会

・各部会報告、他

豊田支部

9日 第1回役員・班長会

20名

・新役員顔合せ

西尾支部

7日 40周年記念誌編集会

7名

議

15日 役員会

11名

・西三板金連合会の報告

知多支部

22日 第1回理事会

12名

・県板各委員会報告、他

東三支部

2日 会計監査

7名

7日 青年部定例会

13名

・新旧役員引継、他

11日 通常総会

47名

(豊橋グランドホテル)

14日 定例会

30名

28日 三役会

6名

豊板青年部

4日 第6回幹事会

15名

・通常総会について、他

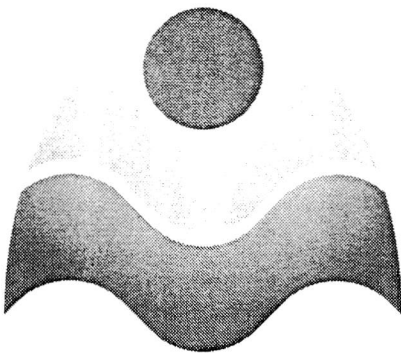
11日 第25回通常総会

59名

05全板愛知大会

ロゴマーク

上段【赤】は太陽、中段【緑】は風、下段【青】は水を表す。



2005 愛知

全国建築板金業者大会

編集後記

県板青年部の総会に担当常務理事として出席した。宇野部長は挨拶の中で「30支部のうち11支部に青年部があるだけである。支部によっては後継者が少なく、単支部で結成できないなら、近隣支部が合同で立上げてもらえる様、親組合の支部長さんやブロック長さんをお願いしたい」と述べた。

私は県板青年部結成時から10年間役員として青年部幹事会に出席した。その当時は約20支部が集まり、ユニークな人材が多かった。幹事会に出席すれば、部長からだけでなく、多くの幹事から色んな情報や知識が得られた。幹事会の帰りは大勢でネオン街にくり出した。その時の仲間は今でも友人である。

「今の自分があるのは青年部があったからだ」と考えているのは私だけではないと思う。青年部が無くなってしまった支部の青年部OBの皆さん。我々が味わった青年部の思い出を、今の若い人にも経験させられる様に再結成に努力しませんか。

四月二十八日(水) 晴

三九三号 編集会議

広報委員 六名出席

二時半開会五時半閉会